

科目名	デザイン		英文表記	Design		2016/03/22	
科目コード	1022						
教員名: 小松 橋人 技術職員名:						作成	
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
全学科	1年	選	履修	1単位	演習	後期	
科目目標	デザインの基本的な役割と意義を学び、生活の中に息づく様々なデザインへの興味と理解を培う。【Ⅷ-D】:課題発見【Ⅷ-E】:論理的思考力【IX-F】:倫理観(独創性の尊重・公共心)						
総合評価	勤怠30%、提出物完成度50%、制作状況・コンセプト等20%						
科目目標達成度	目標割合	科目達成度目標	達成度目標の評価方法	ルーブリック			
				理想的な到達レベル(優)	標準的な到達レベル(良)	最低限必要な到達レベル(可)	セルフチェック
	20%	① デザイン理論に基づいたコンセプトを立案できる	提出内容・形態・制作過程等で総合的に評価する	柔軟な表現方法でイメージを判りやすく表現できる	適切な手法と用具を用いてイメージを表現できる	想起したイメージを説明できる	
	50%	② 立案したコンセプトに基づいて制作物を完成させることができる	制作姿勢・計画内容と実践状況等で総合的に評価する	発見した問題を解決できる	自己の制作物を客観視し問題を発見できる	デザイン作業の意義を理解できる	
30%	③ 作品コンセプトを明確に説明することができる	提出内容の表現力、わかりやすさ等を評価する	制作物の持つ特性や魅力を判りやすく伝えることができる	制作物の持つ特性や魅力を伝えることができる	コンセプト構築の意義を理解できる		
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4			
	○	○	○				
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目		0	0	0	100	100	
基礎的理解	①②③				30	30	
応用力(実践・専門・融合)	②				20	20	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)	③				20	20	
主体的・継続的学修意欲	①				30	30	
授業概要、方針、履修上の注意	【必須用具】赤・黒ボールペン シャープペンシル 15cm以上の直線定規 通常の遅刻・欠席は評価に大きく影響します						
教科書・教材	教員自作見本・資料等						

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時 間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェク
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
期末					
16	オリエンテーション	2	講師自己紹介・講義内容説明		
17	デザイン概論	2	ロゴマーク凡例・形状と意味、現状・問題等		
18	基礎演習	2			
19	制作実習 ロゴマーク	2	課題・資料説明		
20	制作実習 ロゴマーク	2	コンセプト構築・試作		
21	制作実習 ロゴマーク	2	試作修正・清書・彩色案		
22	制作実習 ロゴマーク	2	彩色・細部修正		
23	制作実習 ロゴマーク	2	提出・発表・総評		
24	デザイン概論	2	デザイン基礎用語		
25	デザイン概論	2	抽象画とデザイン・生活の中のデザイン		
26	映像講習	2	様々なデザイン		
27	実習 名刺案制作	2	名刺基礎知識・凡例		
28	実習 名刺案制作	2	コンセプト構築・試作		
29	実習 名刺案制作	2	試作修正・清書		
30	実習 名刺案制作	2	提出・評価		
期末	期末試験	[2]	課題提出を以て評価とする場合アリ		
学習時間合計			実時間	0	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①				各2時間×30回	
②				各5時間×2回	
③					
備考欄					